

被疑者補償規程に基づき立件された事例について

〔当局に報告のあった被疑者補償事件報告に基づき、被疑者補償規程の運用状況等を取りまとめたので、執務の参考とされたい。〕

1 被疑者補償事件の概要

平成13年から同22年までの10年間に於ける被疑者補償人員等は、別表1のとおりである。

過去10年間で被疑者補償事件として立件された総人員数は4,530名であり、このうち、補償した人員は140名、補償しない人員は4,390名となっており、補償した人員の割合は全体の約3.1パーセントである。

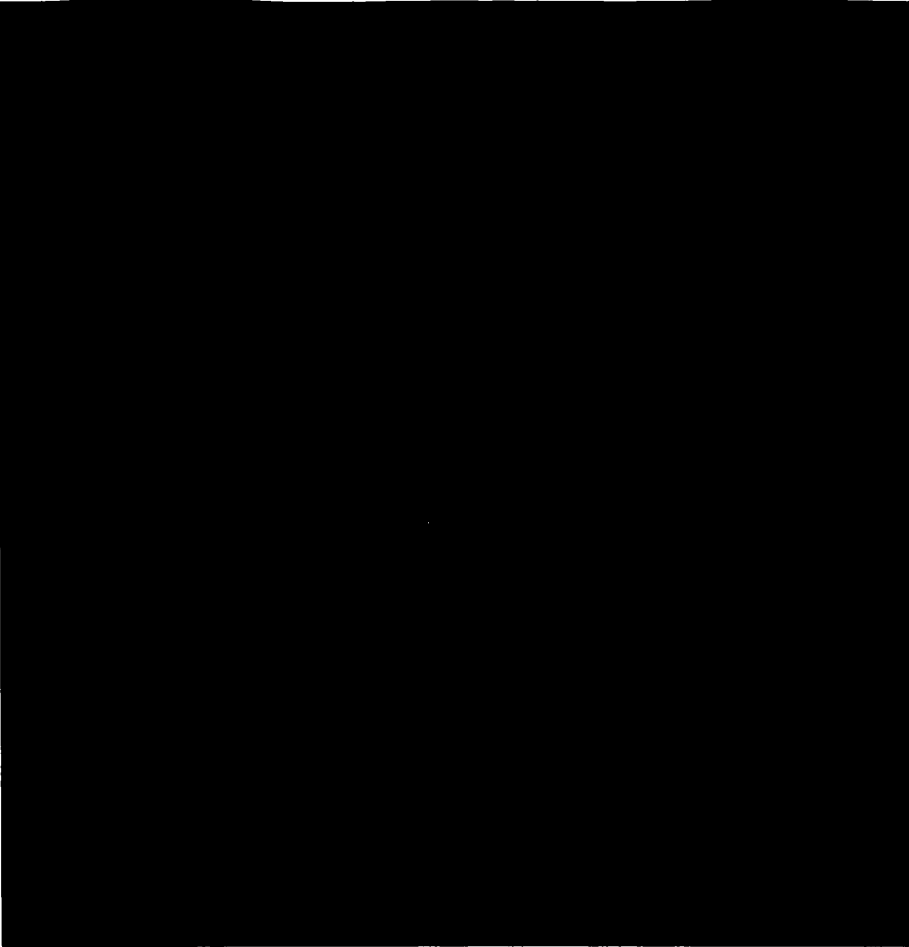
まず、立件人員の推移を見ると、平成13年以降増減を繰り返しているが、年平均450名程度立件されており、直近2年間では平均476名と増加傾向にある。また、立件人員の内訳を見ると、そのほとんどが職権によるものであり、申出によるものは総数の約2.9パーセントである。

次に、補償した人員の推移を見ると、年間7名ないし19名で推移しており、そのほとんどが人違いによる誤認逮捕の事案であるが、近年では、罪とならない事案により補償した人員が増加している。また、このうちの最高額（1日当たり1万2,500円）で裁定をしているものが118名と、全体の約84.3パーセントを占めている。

補償しない人員の内訳を見ると、そのほとんどが心神喪失を理由とするものであり、全体の約86.7パーセントを占め、次いで虚偽自白、別件成立を理由とするものの順となっている。

2 平成21年及び同22年に於ける被疑者補償事件調べ

平成21年及び同22年中に立件された事例のうち、①補償した事案で不起訴裁定主文が嫌疑なし又は罪とならず以外の事例が4件、②補償した事案で最高額の支給をしていない事例が3件、③補償しない旨の裁定のうち、被疑者補償規程第4条の3第4号「その他特別の事情」により補償しない旨の裁定をした事例が10件あり、その概要は別表2のとおりである。



(刑事局総務課検務第一係)

別表 1

被 疑 者 補 償 人 員 等 調 べ

年次	立 件 人 員			補 償 し た					補 償 し な い									
	計	職 権 中 出	人	人 員			日数 (日)	金 額 (円)	1日当たりの補償金最高額の 法定人員	計	嫌疑は あるが 証拠不 十分	起訴前 予備の 心喪	心 喪	虚 白	偽 成	件 立	補 償 退	そ の 他
				計	人 違	罪とな らない												
13年	418	414	4	10	10	0	66	757,500	8	408	3	1	363	21	14	4	2	
14年	410	402	8	19	15	4	144	1,762,500	16	391	4	3	336	20	14	10	4	
15年	436	428	8	18	16	2	83	979,500	11	418	6	1	348	32	20	8	3	
16年	371	360	11	16	16	0	98	1,143,500	13	355	5	5	293	22	22	5	3	
17年	458	442	16	15	12	3	119	1,485,000	14	443	10	3	354	27	30	9	10	
18年	506	498	8	16	14	2	102	1,182,500	14	490	6	3	431	27	19	3	1	
19年	497	478	19	16	16	0	138	1,725,000	16	481	13	4	438	14	5	5	2	
20年	482	463	19	7	4	3	43	533,000	6	475	17	4	424	16	9	2	3	
21年	456	439	17	9	3	6	47	502,500	6	447	8	5	392	15	21	0	6	
22年	496	476	20	14	5	9	95	1,187,500	14	482	12	6	427	10	20	0	7	

(注) 1 立件年次を基準として計上した (ただし、心神喪失の不起訴裁定主文に係る被疑者補償事件で、補償しない裁定があったものは、裁定年次を基準として計上した。)。

2 1日当たりの補償金額の最高額は、12,500円である。

別表 2

被疑者補償事件調べ（平成 21 年及び同 22 年中に立件した事例）

①補償した事案で不起訴裁定主文が嫌疑なし又は罪とならず以外の事例

番号	罪名及び事案の概要	不起訴裁定主文	逮捕及び勾留日数	金額 (1日当たり)	補償裁定理由	備考
1						
2						
3						
4						

②補償した事案で最高額（1日につき12,500円）の支給をしていない事例

番号	罪名及び事案の概要	不起訴裁定主文	逮捕及び勾留日数	金額 (1日当たり)	補償裁定理由	備考
1						
2						
3						

③補償しない旨の裁定のうち、被疑者補償規程第4条の3第4号「その他特別の事情」により補償しない旨の裁定をした事例

番号	罪名及び事案の概要	不起訴裁定主文	逮捕及び勾留日数	補償しない理由	備考
1					
2					

番号	罪名及び事案の概要	不起訴裁定主文	逮捕及び勾留日数	補償しない理由	備考
3					
4					
5					
6					
7					
8					

番号	罪名及び事案の概要	不起訴裁定主文	逮捕及び勾留日数	補償しない理由	備考
9					
10					